



2024年11月8日

各位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
代表者 代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号 6390)
問合せ先責任者 執行役員財務統括部長 柳原 秀匡
(TEL 03-3458-1130)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2025年3月期中間連結会計期間におきまして、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年8月9日に公表した2025年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2024年6月20日及び2024年7月12日に公表しました「連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ」のとおり、中国子会社2社の解散・清算を決定したことに伴い、子会社整理損6,180百万円を特別損失として計上いたしました。その内訳は、退職関係費用561百万円、貸倒引当金繰入額2,930百万円、棚卸資産評価損2,566百万円、減損損失23百万円、その他の費用98百万円であります。

なお、本件につきましては2024年8月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の時点で想定可能な金額を含んでおります。

2. 業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 2,100	百万円 1,500	百万円 △ 5,400	円 銭 △ 460.88
今回修正予想(B)	61,500	1,500	1,600	△ 4,200	△ 358.32
増減額(B-A)	△ 8,500	△ 600	100	1,200	
増減率(%)	△ 12.1	△ 28.6	6.7	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	57,498	1,654	2,575	4,235	361.49

* 想定為替レート（下期）1米ドル=140円、1元=19円、1ユーロ=155円

3. 修正の理由

売上高につきましては、前年実績を上回るものの、国内需要が当初想定よりも下回り、欧州主要各国においてもロシア・ウクライナ情勢によるエネルギー価格の高止まり等により景気低迷が予想されることから、減少する見込みです。

営業利益につきましては、売上高の減少に伴い当初の想定から減少するものの、経常利益については受取賃貸料等その他の収益の増加により当初想定から増加する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益の予想については、2024年8月9日時点で約7,000百万円の特別損失（子会社整理損）が発生するものと見込んでいました。この損失は足元で課題となっていた中国子会社2社の解散・清算に伴って発生したのですが、回収可能性の高い価格での在庫の販売計画を見直した結果、損失額が減少する見込みです。

当期の連結業績数値は一時的に厳しい数値となる見込みですが、今次発生する損失は一過性のものであり、当期で最終年を迎える中期経営計画の各施策により当社の足元における収益基盤は安定しつつあることから、来期以降の連結業績と資本収益性については改善して行くものと認識しております。

なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上